

ふるさとほらど通信

第25号 平成27年7月1日

ほらどまちづくり委員会

たくさんのキウイが出来るとうれしいなあ！



5月26日

洞戸小学校3年生 10 人が総合学習において長寿会の皆さんに指導してもらいながら受粉作業を行いました。

- ▶ 関市自治連洞戸支部
- ▶ 社会福祉協議会洞戸支部
- ▶ NPO法人洞戸村ふるさと塾
- ▶ ほらどまちづくり委員会
- ▶ 関市議会報告

小学児童と長寿会の 皆さんとの交流事業

5月20日



洞戸小学校3年生～6年生の 75 人が洞戸紋原において田植え体験学習を行いました。

初めて体験する子も6年生に教えてもらいながら、なんとか稲を植えることが出来ました。

どあいさつ

関市自治会連合会洞戸支部長 野村良賢

平素は自治会員の皆様におかれましては、自治会発展のためご尽力を賜っていますことに感謝申し上げます。また、過日執行されました、関市議会議員選挙の洞戸地区投票率は、82%余という高率によって、地元市議会議員の当選への大きな支援となったことに、厚くお礼申し上げます。

さて、合併して 10 年経過しましたが、洞戸では、250 人余の人口減少と、それと比例して小中学生の減少が、旧武儀郡の中では、武芸川町に続いて緩やかに続いています。明るい話題では、地元企業には、若い人材を募集している企業もあり、洞戸の発展に大きな期待もしています。

なお、来年は「洞戸中学校」の校名が「板取川中学校」に変わるため、洞戸中学校としての校名最後のイベントを、自治会としても計画していますので、皆様方のご参加とご協力を今後ともお願い致します。



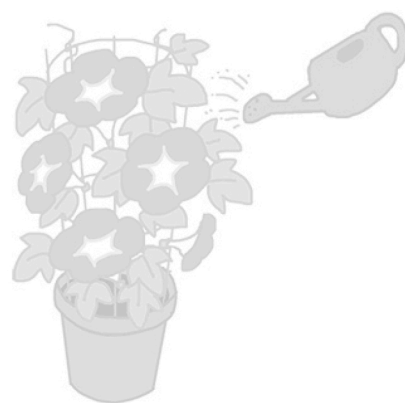
平成27年度 関市自治会連合会洞戸支部及び自治会長名簿

地 区	氏 名
洞戸支部長	野 村 良 賢

任期:平成27年4月1日～平成29年3月31日

地 区	氏 名	世 帯 数	役 職
市 場	神 山 博 和	129	
通 元 寺	桑 原 和 男	85	副支部長
片	船 渡 智 人	14	スポーツ部長
下 菅 谷	後 藤 昭 博	80	交通部長
上 菅 谷	林 基 明	46	
小 坂	長 江 卓 二	13	
大 野	船 戸 忠 幸	52	福祉部長
黒 谷	古 田 慶 司	23	
栗 原	林 恵 司	32	総務部長
飛 瀬	野 村 喜 三 夫	44	
尾 倉	野 村 好 作	40	防災防犯部長
阿 部	宮 下 節 雄	20	
高 賀	長 屋 栄	35	
高 見	瀬 瀬 克 己	26	環境衛生部長
小 瀬 見	石 場 文 人	12	

顧問 武藤隆夫
監事 市川春雄
監事 辻 邦子
事務局長 武藤記子



任期:平成27年4月1日～平成28年3月31日



27年度 敬老会は9月27日(日)開催

8月中旬頃 75 歳以上の皆様にご案内を配布しますので
宜しくお願いいたします。

(昭和 16 年 4 月 1 日生まれまでの方を対象としています)



平成27年度 関市自治会連合会洞戸支部収支予算

収入の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
前年度繰越金	639,814	1,004,561	△ 364,747	
自治会協力費	359,500	331,000	28,500	779戸×500円
補助金	1,394,500	1,400,500	△ 6,000	関市自治連補助金 94,000
				敬老会補助金 1,174,500
				健康ウォーキング大会補助金 30,000
				スポレク祭補助金 30,000
				関市社会福祉協議会 42,000
				リサイクル推進補助 24,000
雑収入	25,000	25,000	0	祝儀
貯金利息	286	439	△ 153	
合 計	2,419,100	2,761,500	△ 342,400	

支出の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
事業費	1,446,000	1,466,000	△ 20,000	敬老会 1,240,000
				青色防犯パトロール 6,000
				市政懇談会 100,000
				広報活動費 100,000
会議費	50,000	50,000	0	会場冷暖房費
交際費	30,000	30,000	0	交際費・香典・お見舞い
報償費	100,000	100,000	0	支部長 役員手当
事務費	170,000	200,000	△ 30,000	事務委託料 120,000
				事務用品・通信費 50,000
旅 費	55,000	40,000	15,000	支部長視察研修費 20,000
				費用弁償（旅費） 35,000
負担金及び補助金	257,000	200,000	57,000	野球大会補助金 20,000
				高賀山登山大会 140,000
				健康ウォーキング大会助成金 30,000
				あいさつ運動のぼり旗協力金 10,000
				スポレク祭助成金 30,000
				防犯防災活動協力費 27,000
予備費（雑費）	311,100	675,000	△ 364,400	
合 計	2,419,100	2,761,000	△ 342,400	

(科目間の流用を認める)

平成 26 年度 社協洞戸支部 収支決算書

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	対 比	備 考
支部社協運営助成金				
均等割	50,000	50,000	0	
会費実績割	220,000	209,100	10,900	今年度会費実績額 × 1/4
福祉委員割	40,000	40,000	0	2,500 円 × 16 人
支部社協事業助成金	588,500	504,548	83,952	
会食・配食サービス	94,500	96,643	△ 2,143	7 回実施
支部社協だより	80,000	100,000	△ 20,000	前年度 1 回分 + 今年度 4 回発行
地域福祉ミニ集会	27,000	28,200	△ 1,200	1 地区開催 + 災害防災講習会
介護者の集い	5,000	5,000	0	1 回開催
ふれあいサロン	200,000	152,484	47,516	8 地区開催
友愛訪問	96,000	99,221	△ 3,221	1 回実施 132 名
子育てサロン	0	0	0	
見守りネットワーク	36,000	23,000	13,000	1,000 円 × 23 名
小地域住民福祉活動計画		0	0	
モデル的事業	50,000	0	50,000	
活動拠点助成金	0	0	0	
他の助成金収入	0	0	0	
事業収入	0	0	0	
負担金収入	130,000	190,200	△ 60,200	
事業負担金	40,000	55,200	△ 15,200	七夕会 61 名、ふれあいサロン交流会 123 名 負担金
その他の負担金	90,000	135,000	△ 45,000	役員研修参加費 27 名
寄附金	0	698,064	△ 698,064	匿名希望
雑収入	50	40	10	普通預金利息
前期繰越金	159,382	159,382	0	
収入合計	1,187,932	1,851,334	△ 663,402	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	対 比	備 考
運営費	65,000	38,652	26,348	
消耗品費	20,000	16,692	3,308	ファイル、コピー用紙等
会議費	30,000	9,534	20,466	総会、各種会議費
通信費	15,000	12,426	2,574	切手代等
賃借料	0	0	0	
手数料	0	0	0	
備品費	0	0	0	
事業費	669,000	627,357	41,643	
会食・配食サービス	111,000	130,649	△ 19,649	7 回分材料費等
支部社協だより	80,000	80,000	0	4 回分印刷代 (延べ 1,000 部)
地域福祉ミニ集会	27,000	16,279	10,721	2 回 (高賀、災害防災講習会)
介護者の集い	5,000	11,740	△ 6,740	1 回実施 (15 名参加)
ふれあいサロン	250,000	241,897	8,103	8 地区開催 (延べ 804 人)
友愛訪問	96,000	99,221	△ 3,221	1 回実施 (対象者 132 名)
子育てサロン	0	0	0	
見守りネットワーク	50,000	47,571	2,429	民生児童委員・福祉委員合同研修会
小地域住民福祉活動計画	0	0	0	
モデル的事業	50,000	0	50,000	
独自事業	70,000	78,100	△ 8,100	
三世代交流	65,000	70,100	△ 5,100	各地区子供会助成
理美容事業	5,000	8,000	△ 3,000	8 名
助成金支出	70,000	60,000	10,000	各種団体への助成金
事業支出	150,000	245,158	△ 95,158	
研修費	140,000	239,078	△ 99,078	役員研修
その他の事業費	10,000	6,080	3,920	福祉フェスティバル出店料、情報キッド容器代
負担金支出	20,000	0	20,000	
研修参加負担金	20,000	0	20,000	
事務所負担金	0	0	0	
特別支出	0	0	0	
慶弔費	0	0	0	交通費 (洞戸外)、ボランティア保険、除雪機燃料代
雑費	46,000	22,254	23,746	
予備費	97,932	0	97,932	
支出合計	1,187,932	1,071,521	116,411	

<収支差額> (収入合計) 1,851,334 - (支出合計) 1,071,521 = 779,813 円を次年度繰越金とします。

平成 27 年度 社協洞戸支部 収支予算書

(収入の部)

(単位：円)

科 目	今年度予算	備 考
支部社協運営助成金	300,000	
均等割	50,000	
会費実績割	210,000	会費総額 × 1/4
福祉委員割	40,000	2,500 円 × 16 人
支部社協事業助成金	497,500	
会食・配食サービス	103,500	300 円 × (45 人 × 5 回 + 120 人)
支部社協だより	80,000	20 円 × 4,000 部
地域福祉ミニ集会	27,000	2 回 100 円 × 70 人 + 20,000 円
介護者の集い	0	
ふれあいサロン	160,000	200 円 × 800 人
友愛訪問	104,000	800 円 × 130 人
子育てサロン	0	
見守りネットワーク	23,000	1,000 円 × 23 人
小地域住民福祉活動計画	0	
モデル的事業	0	
活動拠点助成金	0	
他の助成金収入	0	
事業収入	0	
負担金収入	140,000	
事業負担金	50,000	七夕会、交流会参加費
その他の負担金	90,000	役員研修参加費
寄附金	0	
雑収入	40	普通預金利息
前期繰越金	779,813	平成 26 年度より繰越
収入合計	1,717,353	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	今年度予算	備 考
運営費	55,000	
消耗品費	20,000	事務用品、印刷インク等
会議費	20,000	総会、各種会議等
通信費	15,000	切手、はがき代等
賃借料	0	
手数料	0	
備品費	0	
事業費	628,500	
会食・配食サービス	157,500	300 円 × 45 人 × 5 回 + 30,000 円 (七夕会) + 60,000 円 (交流会)
支部社協だより	80,000	1,000 部 × 4 回発行
地域福祉ミニ集会	27,000	2 回 100 円 × 70 人 + 20,000 円
介護者の集い	0	ゴールドヴィレッジの事業に参加
ふれあいサロン	210,000	200 円 × 800 人 + 講師料
友愛訪問	104,000	800 円 × 130 人
子育てサロン	0	
見守りネットワーク	50,000	民生委員、福祉委員の勉強会等
小地域住民福祉活動計画	0	
モデル的事業	0	
独自事業	73,000	
三世代交流	65,000	各子供会への助成金 (3,000 円 + 300 円 × 人数)
理美容事業	8,000	1,000 円 × 8 名
助成金支出	60,000	各種団体への助成金
事業支出	205,000	
研修費	200,000	役員研修
その他の事業費	5,000	福祉フェスティバル出店料
負担金支出	20,000	
研修参加負担金	20,000	支部長研修参加負担金
事務所負担金	0	
特別支出	0	
慶弔費	0	
雑費	45,000	旅費、ボランティア保険、除雪機燃料代
予備費	630,853	
支出合計	1,717,353	

ふれあい・いきいきサロン交流会

3月25日 洞戸老人福祉センター

昨年に引き続き洞戸地区各サロンの交流と親睦を目的として、ふれあい・いきいきサロン交流会が行われました。

交流会は、尾倉（楽々会）下洞戸（寿会）通元寺（恵比寿会）市場（すこやか会）菅谷（げんき会）の5グループが年に1回交流の場を設けて行うものです。当日は、総勢140名の参加を頂き、県警生活安全部の方の「特殊詐欺」（振り込め詐欺等）の講和に始まり、音楽療法・コーラス・日本舞踊・カラオケ等で一日楽しく過ごしました。また、食生活改善協議会の皆さんを中心においしい昼食を作って頂き本当にありがとうございました

“いきいきサロンでは常時会員の募集を行っていますので、ご近所の方々をお誘いの上ぜひ入会してください”

○ 各地区のふれあい・いきいきサロンお世話係 ○

- ・市 場（すこやか会） 代表：井上 清子
- ・通元寺（恵比寿会） 代表：武藤 京子
- ・下菅谷（げんき会） 代表：林 喜代美
- ・上菅谷（ひまわり会） 代表：林 慶一
- ・下洞戸（寿 会） 代表：古田 恒雄
- ・栗 原（桜 会） 代表：野村 圭子
- ・尾 倉（楽 々 会） 代表：野村 房秋
- ・奥洞戸（三 友 会） 代表：石場 君乃



関市社会福祉協議会洞戸支部総会

老人福祉センター

5/22

冒頭、船戸支部長より日頃の支援及びご協力に対し御礼を申し上げ、今後の活動に対するご理解とご協力頂きたいと挨拶があり、続いて関市社会福祉協議会副会長の澤井様より挨拶を頂き、御来賓を代表して関市議会議員武藤様よりご祝辞を頂きました。引き続き総会では、平成26年度事業報告・収支決算報告並びに平成27年度事業計画・各部会編成（案）について全ての議案を満場一致で承認されました。今後とも洞戸社会福祉協議会の活動にご理解とご協力をお願いします。

御来賓の照会

- | | |
|----------------|--------|
| ・関市市議会議員 | 武藤 隆夫様 |
| ・関市社会福祉協議会 副会長 | 澤井 基光様 |
| ・洞戸中学校 校長 | 榎井 善隆様 |
| ・洞戸小学校 校長 | 興戸 弘道様 |
| ・洞戸保育園 園長 | 藤田恵美子様 |
| ・洞戸駐在所長 | 土田 伸二様 |

洞戸地区青少年健全育成協議会 総会を開催

6月3日 洞戸地区青少年健全育成協議会の総会が洞戸ふれあいセンターで開催されました。



青少年健全育成のテーマ 「できることから 大人から」

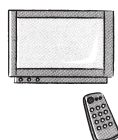
方針1 ★「健全な社会環境作りと明るい家庭づくり」

方針2 ☆「地域の子どもたちの安全を確保してあたたかく見守る」

方針3 ★「大人から姿勢を正し、子育てについて進んで学習する」



青少年育成推進員の後藤信幸氏が会長となり、自治会 洞戸支部長、洞戸小学校・中学校PTA正副会長の皆さんが本部役員、洞戸小学校・中学校の教頭が事務局となり、春秋のあいさつ運動に取り組む「教育部会」と地域巡回活動や見守り活動に取り組む「環境部会」の2部制活動を行います。今年も洞戸地区の＜家庭・学校・地域＞が一体となってたくましく生きる青少年を育成する一助として皆さんも是非ご協力ください。



キウイビジョン12ch 活用に向けた意見交換会を開催

6月4日 キウイビジョン 12ch の活用に向けた意見交換会が主管／洞戸中央テレビ共同受信施設組合と企画運営／NPO 法人洞戸村ふるさと塾が中心となり開催されました。

現在キウイビジョン 12ch は洞戸地域の一部で放送していますが、視聴している家庭ではたいへん好評であり、また学校や各種団体から行事を撮影してキウイビジョンで放送してもらいたいと依頼が入ることもあります。番組の制作・撮影・編集など、放送されるまでに専門的な技能や知識が必要であると思われていますが、キウイビジョンは手軽に家庭用のビデオや携帯電話等で撮った映像や写真を利用して放送を維持していくことが目的なので、多くの住民に気軽に番組制作に参加してもらうためには、どのような仕組みづくりをしていくとよいのかについて意見を出し合いました。

今後もキウイビジョン 12ch では意見交換会を設け、洞戸地域の情報をどんどん皆さんにお伝え出来る、便利な楽しいコミュニティチャンネルを目指していきます。

意見交換会に気軽に参加して皆さんのご意見をお聞かせください。

次回は7月2日(木) 19時30分～
洞戸ふれあいセンター会議室 で行います。



NPO法人洞戸村ふるさと塾 平成26年度第10期事業報告

<事業の成果>

地域内に向けては、地元テレビ組合と連携して、その資金と市の助成金を活用して自主放送用インフラの整備を行い、各種活動のビデオ撮影と編集を手掛けて、地域コミュニティチャンネルの放送事業「洞戸 TV ソリューション事業」を開始した。住民に身近なテレビによる様々な地域活動の紹介は、老若男女を問わず地域住民に好評で、このインフラは活用次第で地域振興に向けた協働や福祉対策、社会教育などなど、地域社会において他方面に亘って有効で強力な武器になることを証明できた。

地域外に向けては、長良川温泊 2014 のプログラムに参加して地域の魅力を伝える体験イベントを洞戸観光ヤナや奥長良川名水工場、高賀癒しの郷づくり委員会などと連携して実施した。この試みは、企業、自然、文化を含む広範囲の地域資源の連携と活用に道を開き、参加者から高い評価を得ると共に、先のテレビ事業も活用して地域の魅力を内外に喧伝することができた。

キウイの里復興事業に関しては、栽培事業や「キウイの宴」を核とする特産品の開発事業を引き続き展開、テレビキー各局のキウイ関連放送の呼び水として洞戸キウイの売上にも貢献することができた。

各種の地域活動への支援については、共生学校づくり委員会活動やピースベル・フェスティバルへの協賛と協力、特販協会の事務請負等を実施し、洞戸拠点整備事業においては、6月のキウイプラザの開設と、これに続く交通拠点の整備計画に中心的な役割を果たすことができた。

事業の実施に関する事項

事業名	具体的な事業内容	実施日	実施場所	従業者の 予定人数	受益対象者の 範囲及び 人数	支出予定額
1) 子どもの体験学習に関する事業	中学生の学習支援 原木椎茸栽培講習（植菌）	3月19日	洞戸中学校	1人	洞戸中学生	0
	共生学校づくり委員会参加 あいさつ旗作成助成	6月	洞戸小中学校	1人	洞戸小中生	5
	ピース・ベルフェスティバル への協賛	10月18日	洞戸小学校	5人	不特定多数	100
2) 地域情報の提供、 広報及び啓発に 関する事業	ホームページによる地域情報、 活動の発信	通年	洞戸地内	5人	不特定多数	0
	まちづくり委員会との 合同広報とチラシの発行	通年	洞戸地内	4人	洞戸住民	0
	テレビ自主放送用コンテンツ の制作と放送	7月～	洞戸ふれあい センター他	10人	不特定多数	1,503
	高賀癒しの郷委員会との連携 委員会参画・HPの作成管理	通年	高賀集会所等	4人	不特定多数	0
3) IT講習や地域学 習に関する事業	まちづくり委員会の ネットサロン事業との共同	通年	洞戸ふれあい センター	4人	不特定多数	0
4) 地域づくりにつ いての調査研究 に関する事業	キウイフルーツ栽培者の育成	通年	洞戸小坂研修 圃場・洞戸大 野観光農園	12人	不特定多数	113
	キウイフルーツ等農産物の 加工委託、販売の検証	通年	同上	9人	不特定多数	0
	6次産業化に関わる会議参画 洞戸地域共同販売戦略会議	5月29日 7月17日	洞戸ふれあい センター	10人	不特定多数	20
	ゲストハウスの設置に向けた 研究	実施せず	洞戸地内	0人		0
	イベントの開催・参加 長良川温泊 2014 への参加 第4回キウイの宴の開催	10月29日 11月8,15,16 1月24日	洞戸地内	10人	不特定多数	90
5) 生活環境の整備 に関する事業	地域拠点（事務所周辺）整備 へ向けての提言	建設委員会 6月1日竣工	洞戸地内	6人	不特定多数	0
6) 地域活性化に関 する事業	洞戸特販協会事務受託と連携	通年	洞戸地内	2人	不特定多数	40
	各地イベントへの出店 ほろど夏祭り・安城七夕祭り	8月2,15日	洞戸地内・ 安城市	5人	不特定多数	7
	キャラクター商品等の開発	実施せず	洞戸地内	0人	不特定多数	0

平成27年度第1・1期事業計画

<事業の方針>

昨年度の立ち上げにより大きな反響を得て、全住民を巻き込んだ地域活性化の柱としての期待を担うに至った「TVソリューション事業」を継続維持するために、特派員となり得る撮影者やスタッフの育成、集積に努め、今年度秋の立ち上げを目指す洞戸の地域委員会（市の条例で規定され小学校区ごとに設置される、地域課題の解決に向けた事業の選択権と予算を持つ住民組織：ふれあいセンターの貸館業務や地域バスの運行、まちづくり事業をおこなう現洞戸まちづくり委員会を改変の予定）の広報事業の核となることを目標に事業展開を図る。

「長良川おんぱく 2015」への参加や「第5回キウイの宴」の開催によって、引き続き洞戸の知名度を高めるとともに、連携する各種関連団体も含め全ての実施事業において、経営面で自立できる体制の確立を模索する。

「キウイの里 洞戸復興事業」に関しては、Kiss（キウイ栽培サポーター）研修生との協働を更に押し進め、観光農園の充実も視野に入れるほか、地域内の加工所機能を持つ店舗の協力を得て、特産品販売の実証実験に乗り出す。また、今年度も安城七夕祭り等へのイベント出店を行い、ネット通販と併せて販路の拡大と販売戦略の研究も実施する。

他には、教育支援事業の継続のほか、交流、移住人口の増加策としてゲストハウスの開設や買い物難民対策に向けた研究を行い、現実的な施策に繋げる。



長良川おんぱく

今年も参加します！

「長良川おんぱく 2014」と題し、昨年の10月～11月にかけて長良川流域の市町村において140を超える体験プログラムを提供する催しが開催されました。

NPO法人洞戸村ふるさと塾も3つのプログラムを提供し、どのプログラムも参加者から大変素晴らしいと感想を頂きました。

今年も「長良川おんぱく 2015」に体験プログラムを提供し、洞戸の魅力を広く県内外の人に知って頂き、ファンになって頂けるような役割を担っていきたいと思っています。

関市消防操法大会

6月7日

第60回関市消防操法大会が6月7日に中濃公設卸売市場で開催されました。エントリーした各分団20チームの選手が、日頃のポンプ車操法訓練の成果を出し切りました。残念ながら洞戸は入賞を逃しましたが、ゴールデンウィーク明けから洞戸中学校や洞戸運動公園で毎日のように練習をしてこられました。いざという時に私たちの命や財産を守るために心強い活躍をして下さることでしょう。



委員長就任のごあいさつ

ほらどまちづくり委員会
委員長 野村 茂

このたび、ほらどまちづくり委員会委員長の重責を務めさせていただくことになりました野村茂でございます。

浅学菲才で微力ではございますが皆様のご指導、ご鞭撻を賜り務めさせていただく所存でございます。

ほらどまちづくり委員会は、昨年 真新しくなったふれあいセンターの中でセンターの管理運営と企画部会、総務部会、事業部会、ICT部会、広報部会、経営部会の6部門の部会活動、図書館業務、洞戸地域バス運行事業を行い地域に密着した委員会の運営に取り組んでおります。

今年度は、地域委員会の設立が予定されており、まちづくり委員会の事業が地域委員会へ移行されると思われます。

また、関市は洞戸ふれあいセンター周辺を整備する事業として、バスターミナルの新設と洞戸診療所の移設事業に着手されます。この整備で洞戸の玄関が大きく様変わりし、活気ある洞戸地域の形成が期待されます。

バスターミナルが新設されることで「板取ふれあいバス」がターミナルに乗り入れることが望まれ、これが実施されれば「洞戸地域バス」の運行を見直し、さらに便利で利用しやすい洞戸地域バス事業に努めなければならないと思います。

ふれあいセンターが洞戸地域の皆様に愛され、親しまれ、気軽に施設を利用していただき、地域の活性化に繋がる情報発信の拠点となる「まちづくり委員会」の運営に務めてまいりたいと思います。

まちづくり委員会の今後の運営にご理解・ご支援を賜りますようお願いしまして、委員長就任のごあいさつを申し上げます。

平成27年度の事業計画

今年度は、従来の活動の見直しとその充実を図るとともに、新たに設置する「洞戸地域委員会（仮称）」への着実な移行を果たし、洞戸地区の住民生活の向上を意図した様々な活動を生み出していきたい。

1 企画部	① 事業の企画、拠点整備事業の研究 と提言 ② ふれあいセンターの活用方法の工夫	- 今後の洞戸地区の暮らしの在り方を総合的に考察 - ふれあいセンターの有効活用 - 交通手段の在り方・地域バスの今後の方向 - 市役所、洞戸事務所との連携強化
2 総務部会	① 洞戸ふれあいセンターの適切な施設管理 ・貸館業務 ② 図書館活動 ・図書館業務 ・図書館事業の展開	- 各種団体による、ふれあいセンターを活用した研鑽・研修事業のための受付・啓発等、種々の支援活動 - 図書館の開館 「ガクセン便り」を生かした新刊本のお知らせ - 蔵書本の管理や貸出業務 - 図書館まつり - 古本市場設置
3 事業部・文化協会	③ 各種団体事業への支援 ・各種イベント業務へのサポート ④ 「ガクセン便り」の発行 ・広報紙による地域情報の共有と活用促進 ⑤ デマンドの受付と乗務員との連携	- 洞戸夏祭り、ピースベルフェスティバル、健康ウォーキング大会、キウイマラソン大会などの各種イベントへの支援 - 各実行委員会との連携・支援 「ガクセン便り」の発行、毎月1日に発行 - 各戸へ配布し、洞戸ふれあいセンター事業の啓発 - 各種会議、行事、研修、読書など、各活動の広報 - 安全運行と住民の要望等の把握 - 地域バス運営協議会の協議による運行の工夫 - 定期バスの安定運行とデマンドバスの即時運行を実施
4 ICT活用部会	① 夏祭り（盆踊り大会）の開催 ② ピースベルフェスティバルへの支援 ③ 学習活動の企画と実施 ④ 郷土展望講演会開講 ⑤ 福祉事業エコキャップ送付事業	- 夏祭り実行委員会の主催 - 商工会、その他各種団体との連携 - ピースベルフェスティバル実行委員会の主催 - 事業内容の検討 - 事業内容の検討 - 事業の継続
5 広報部会	① 「ふるさと洞戸通信」の発行	「ふるさと洞戸通信」発行 - 第25号 27年 7月1日号 - 第26号 27年10月1日号 - 第27号 28年 1月1日号 - 第28号 28年 3月1日号
6 経営部会	① 特産品の開発研究 ② 観光推進事業（関市観光協会板取川支部との連携） ③ 持続的なまちづくりに向けての研究	特産物としての「キウイ」を発展させる願いのもと、「ふるさと塾」による第5回「キウイの宴」の開催
7 洞戸地域バス運営協議会	① 地域内交通システムの運営、検証と利用促進、有効活用の研究 ② 運転手の勤務の工夫	- 地域バス運営協議会の開催 - 交通システムの運営、検証と利用促進、有効活用 - 定期バスとデマンドバスに関する課題の検討



まちづくり委員会の予算

収入の部

(単位：円)

項 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
事業収入				
受託金	5,805,000	5,655,000	150,000	センター管理委託料
利用料	20,000	60,000	△ 40,000	センター施設利用料
冷暖房費	180,000	80,000	100,000	センター施設冷暖房利用料
事業収入	290,000	330,000	△ 40,000	ネットサロンゼミ講習代、印刷代、負担金
事業外収入				
前年度繰越金	1,879,678	1,272,634	607,044	
雑収入	322	366	△ 44	貯金利息
合 計	8,175,000	7,398,000	777,000	

支出の部

(単位：円)

項 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
事業収入				
職員報酬	3,100,000	3,100,000	0	職員報酬、講師
電気料	1,600,000	1,566,000	34,000	洞戸事務所経費と 6.1 対 3.9 で案分
上下水道料	80,000	335,000	△ 255,000	洞戸事務所経費と 6.1 対 3.9 で案分
燃料費	90,000	199,000	△ 109,000	LPG ガス、灯油代 他
通信運搬費	400,000	321,000	79,000	電話回線料、プロバイダー料、切手代
印刷代	100,000	100,000	0	コピーカウンター料金
消耗品費	220,000	178,000	42,000	事務文具費、清掃道具購入費 他
修繕費	100,000	100,000	0	センター施設修理 他
会議費	30,000	30,000	0	
出張費	30,000	0	30,000	出張補助費
雑支出	18,000	167,000	△ 149,000	TV 組合費、NHK 受信料 他
施設管理費	522,000	267,000	255,000	施設メンテナンス
交流活動費	210,000	210,000	0	夏祭り・ピースフェスティバル支援
学習活動費	100,000	100,000	0	館内イベント・郷土展望講演会経費
福祉活動費	100,000	100,000	0	福祉事業 他
総務部会費	115,000	115,000	0	広報配布手数料 他
ICT 部会費	100,000	100,000	0	ICT 事業に係る経費
広報部会費	460,000	410,000	50,000	「ふるさと洞戸通信」広報発行経費
小 計	7,375,000	7,398,000	△ 23,000	
予備費	800,000		800,000	
合 計	8,175,000	7,398,000	777,000	

洞戸地域バス予算

収入の部

(単位：円)

項 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
バス事業補助金	9,910,000	8,436,000	1,474,000	関市から事業補助金
合 計	9,910,000	8,436,000	1,474,000	

支出の部

(単位：円)

項 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
賃金	7,316,000	6,146,000	1,170,000	運転手・事務員賃金
需用費	2,119,000	1,857,000	262,000	夏・冬タイヤ代・燃料費・オイル交換代
役務費	369,000	367,000	2,000	任意保険料
公課費	66,000	66,000	0	自動車重量税
委託料	40,000	0	40,000	運転手健康診断費用
合 計	9,910,000	8,436,000	1,474,000	

洞戸分室業務委託（図書館業務）予算

収入の部

(単位：円)

項 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
受託金	892,096	852,840	39,256	洞戸分室業務委託料
合 計	892,096	852,840	39,256	

支出の部

(単位：円)

項 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
職員報酬	819,316	780,060	39,256	業務事業者（1 名）
新聞代	72,780	72,780	0	新聞代（岐阜・中日新聞 各 1 部）
合 計	892,096	852,840	39,256	

団 体 名	代表者名	役職
関市議会議員	武藤 隆夫	顧 問
関市自治会連合会洞戸支部	野村 良賢	副委員長
関市文化協会洞戸支部	後藤 達也	
関市社会福祉協議会洞戸支部	船戸 英司	理 事
関市老人クラブ連合会洞戸支部	江崎 久夫	
洞戸地区青少年健全育成協議会	後藤 信幸	
関市立洞戸小学校放課後ふれあいクラブ	武藤 晴美	
関市立洞戸中学校PTA	阿曾 徹	
関市立洞戸小学校PTA	村瀬 正俊	
関市西商工会洞戸支部	桑原 直樹	副委員長
板取川上流漁業協同組合	長屋 栄	
中濃森林組合	松田 俊朗	
めぐみの農業協同組合洞戸支店	林 和之	監 事

団 体 名	代表者名	役職
NPO法人キウイススポーツクラブ	船戸 徹	
NPO法人洞戸村ふるさと塾	後藤 徹	
洞戸特産物等販売促進協会	林 郁夫	監 事
関市観光協会板取川支部	本田 修	
関市西商工会洞戸支部青年部	後藤 弘道	理 事
関市食生活改善推進協議会洞戸支部	船戸きよみ	
第3条の目的に賛同し、これに 参画する意欲を持つ個人	武藤 記子	理 事
	大澤 崇	
	スミス朋子	
	野村 茂	委員長
	野村 武宏	理 事
	野村 務	事務局

<洞戸ふれあいセンター事務職員・バス乗務員>

事務局職員 野村 務、船戸きよみ、船戸眞知子、林 一中
バス乗務員 野村 昭、早矢仕政和、本田 正司、上村 祥二



関市議会報告

関市議会議員 武藤 隆夫

平成27年度も早くも第1 四半期（4月～6月）が間もなく終わろうとしています。

昨年度は「ほらどキウイプラザ」が6月に完成し、今年度より診療所整備事業とバス乗継所整備が進められます。

また、洞戸円空記念館開館20周年記念として「円空シンポジウム」の開催と、中学校再編事業として平成28年4月1日に学校再編が適切に行われる準備を進めます。

平成27年度 洞戸地域における主な事業等

事 業 名	概 算 事 業 費	備 考
洞戸診療所整備事業	260,000 千円	工事費
バス乗継整備事業	105,000 千円	工事費
市道等改良工事	77,900 千円	高賀線外
2015 ほらどキウイマラソン大会	3,000 千円	市補助金
洞戸事務所配分予算	2,800 千円	草刈り作業委託ほか

平成27年度 指定管理事業及び予算

名 称	予 算	指定管理先（契約者）
洞戸林業センター	170 千円	洞戸高賀自治会
洞戸円空記念館	2,515 千円	洞戸高賀自治会
洞戸運動公園	5,873 千円	NPO法人キウイススポーツクラブ
下洞戸活性化センター	120 千円	洞戸大野自治会
関市道の駅ラストンほらど	5,243 千円	㈱ラストンほらど
ほらどふれあいセンター	5,805 千円	ほらどまちづくり委員会
洞戸地域内バス運行事業	9,910 千円	ほらどまちづくり委員会

ふるさとほらど通信 第25号（平成27年7月1日）

ほらどまちづくり委員会 広報部会 関市洞戸市場294-5 関市洞戸ふれあいセンター内 TEL<0581>58-2115